

# クラスター研究会

## 国立国際医療研究センター×東京都医工連携HUB機構 (平成29年度 第7回クラスター研究会)

### 開催報告

2017年12月8日(金) 国立研究開発法人 国立国際医療研究センター(以下NCGM)にて、東京都医工連携HUB機構と臨床機関とのクラスター研究会を開催いたしました。NCGMから約15名の医療者の方々、ものづくり企業、製販企業、臨床機関、研究機関、行政・支援機関などから40名の方にご参加いただきました。お忙しいなかご来場いただき、ありがとうございました。

### クラスター研究会

NCGMの各診療科より総勢6名の医療者にご登壇いただき、3グループに分かれたうえで計14テーマの臨床ニーズについてご発表いただきました。各発表におかれては、臨床現場の現状や具体的なお困りごと、医療者の方々の熱い思いをお話いただきました。

各グループの発表後には名刺交換の時間を設け、多くの参加者が医療者のもとを訪れ、名刺交換時間の終了間際まで名刺の交換が行われました。

#### 第1発表者

医療機器管理室の深谷 隆史先生から計3テーマについて発表いただきました。



会場内客席の様子

#### 第2発表者

看護部・第一外来の深代 悦子先生、放射線診療部門の新井 知大先生から計5テーマについて発表いただきました。



医療者による発表の様子①

#### 第3発表者

食道胃外科の野原 京子先生、山田 和彦先生、国際医療協力局 展開支援課 杉浦 康夫先生から計6テーマについて発表いただきました。



医療者による発表の様子②

### 医療者等との交流会

交流会では、発表いただいた医療者と参加者による名刺交換、および情報交換が活発に行われました。HUB機構シーズデータベースに登録されている企業の製品、技術情報のリスト配布、参加企業によるショートプレゼンテーションを通じて、各社の製品、技術をご紹介いただきました。次回以降も交流会を開催し、臨床機関の医療者とご参加される団体様、企業様との間での意見交換の場として、ご活用していただく予定です。

#### ■ ショートプレゼンテーションを行っていただいた企業

大衛株式会社 入江工研株式会社 株式会社ライルピクチャー



名交換の様子

#### ★ご参加いただいた皆様からのご意見・ご感想★

- 初めて参加しました。ニーズがどのようなところから出るのかが理解できました。
- 中小医療機関からの臨床ニーズを聞く機会があっても良いと思います。
- 医療者と企業の双方の権利を守りながら開発するというコンセプトは重要だと思います。



交流会の様子

皆様からのご意見を参考に、クラスター研究会をより充実した内容にしてまいります。